

様式第2号（第6条、第8条、第9条関係）

## 誓約書

小山市移住支援金（以下「支援金」という。）の交付を申請するに当たり、小山市移住支援金交付要綱（以下「要綱」という。）第6条、第8条及び第9条の規定に基づき、下記の事項について誓約いたします。

### 記

1. 私は、支援金の申請日から5年以上継続して小山市に居住します。
2. 私は、就業先の法人の代表者、取締役等の経営を担う職務を務めている者の3親等内の親族に該当しません（申請者が一般就業者である場合に限る。）。
3. 私は、支援金の申請日から5年以上継続して、就業・起業する意思があります（申請者が一般就業者、専門人材就業者又は起業者である場合に限る。）。
4. 私は、所属先企業等からの命令ではなく、自己の意思で小山市に移住します（申請者がテレワーカーである場合に限る。）。
5. 私（要綱第4条第2項前段に該当する申請をする場合は、同一世帯の世帯員を含む。）は、小山市暴力団排除条例第2条第3号に規定する暴力団員等又は同条例第6条第1項に規定する密接関係者ではありません。
6. 栃木県移住支援事業に関する報告及び現地調査について、栃木県及び小山市から求められた場合には、それに応じます。
7. 私は、次の各号のいずれかに該当するときは、要綱に基づき、当該各号に掲げる金額を返還します。
  - (1) 次のアからエまでのいずれかに該当する場合 支援金の全額
    - ア 偽りその他不正の手段により支援金の交付決定又は交付を受けたとき。
    - イ 申請日から起算して、3年未満に本市から転出したとき。
    - ウ 申請日から起算して、1年以内に支援金の要件を満たす職を辞したとき。
    - エ 起業支援金の交付決定が取り消されたとき（申請者が起業者である場合に限る。）。
  - (2) 申請日から起算して、3年以上5年未満に本市から転出した場合 支援金の半額

年 月 日

小山市長 様

申請者 住 所  
氏 名